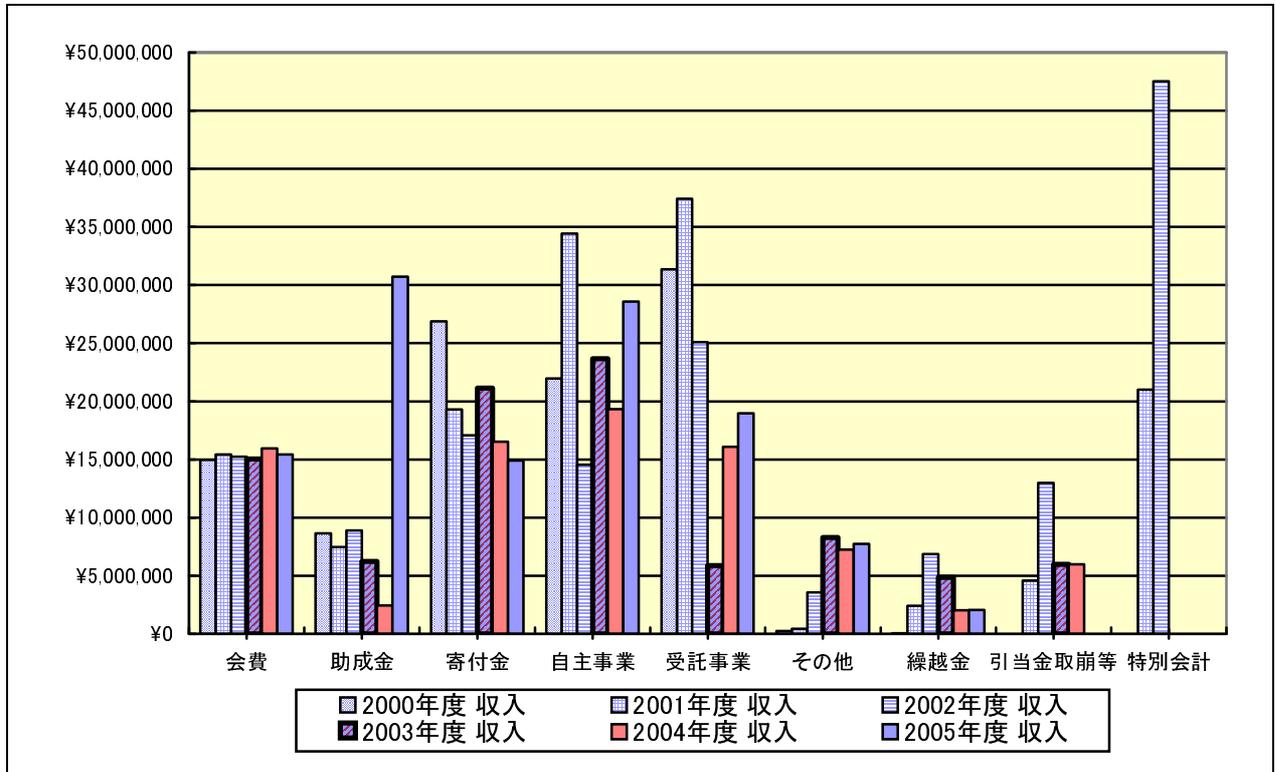


(1) 収入科目別の比較

2005年度は、会費は例年なみであるが、寄付金が微減となった。一方で、昨年(2004年度)落ち込んでいた自主事業収入や助成金収入を伸ばすことができた。

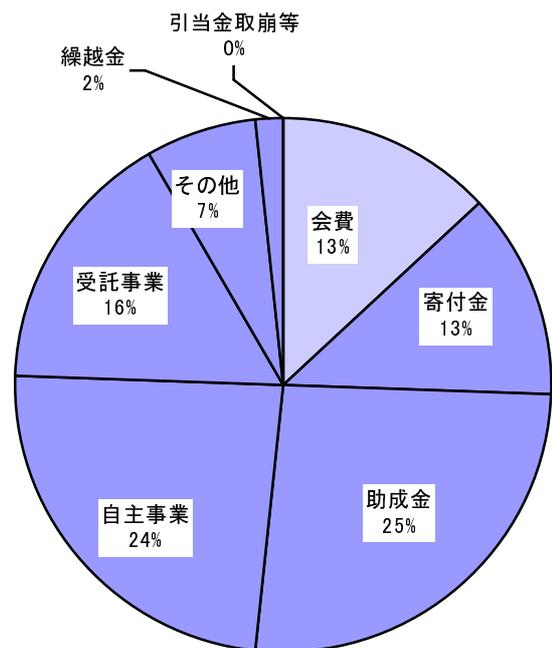
今後は会費、寄付をいかに伸ばすかが課題である。同時に自主事業についても引き続き力を注いでいく必要がある。



(2) 2005年度科目別の総収入割合

全収入のバランスを比較すると、会費・寄付、助成金、自主事業、その他受託事業等がほぼ均等になっており、組織としては好ましい形になっている。

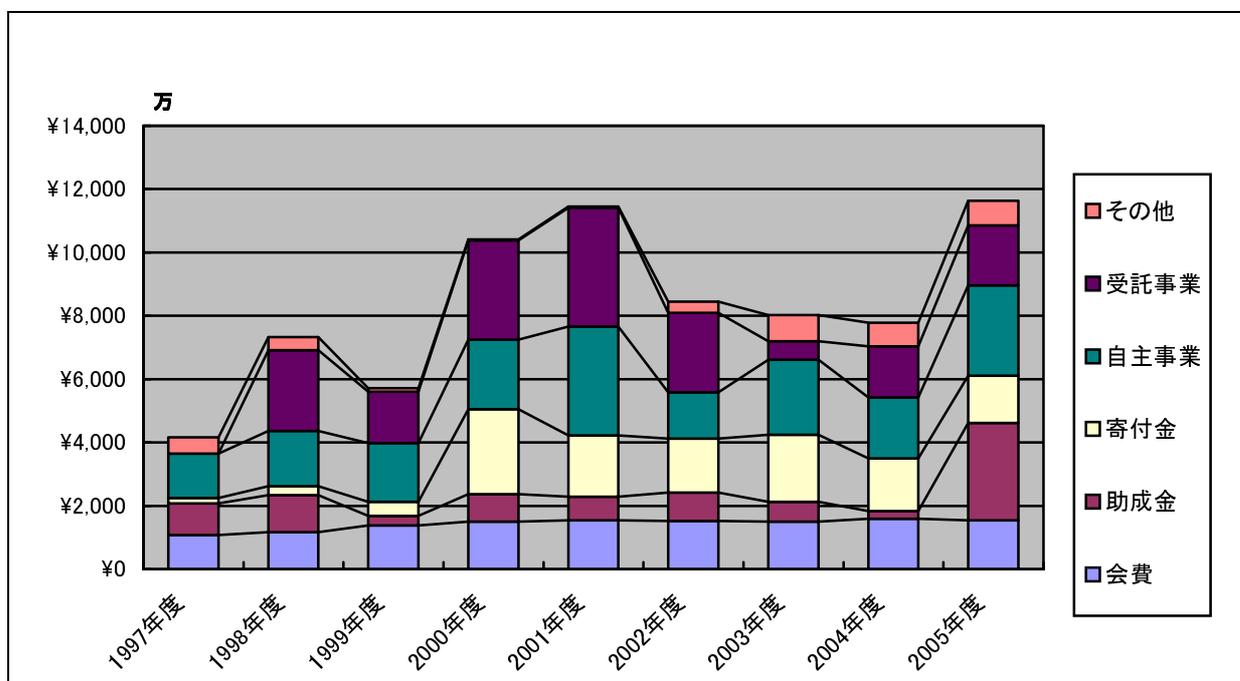
科目	金額 (円)
会費	15,440,000
寄付金	14,908,456
助成金	30,705,300
自主事業	28,558,641
受託事業	18,982,796
その他	7,754,000
前年度繰越金	2,052,190
引当金取崩等	0
特別会計	0
合計	118,401,383



(3) 9年間の収入の増減推移

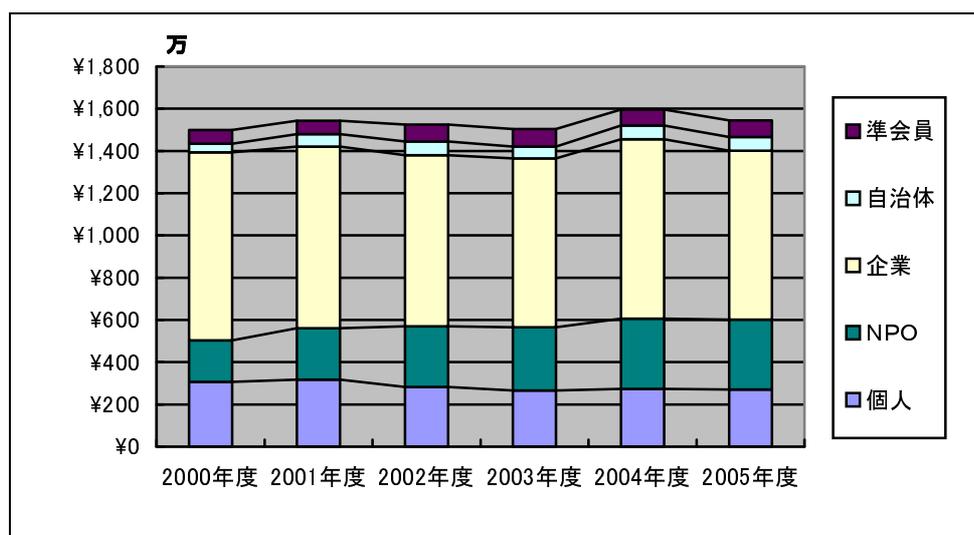
2002年度から受託事業を意識的に減少させるなどして収入を減らしてきたが、2005年度事業収入および助成金が、前年に比べ予想以上に増加した。しかし、会費および寄付は伸び悩んでおり、今後の課題として捉え、対処していく必要がある。

なお、助成金には、次年(2006年)度に行う事業に対する助成分が含まれている。



(4) 6年間の会費の推移 (会員種別による推移)

各種会費収入は、会員拡大キャンペーンの遅れもあり、昨年度は減少した。毎年入会者は増加しているものの、実際に会費の伸び悩みがある理由として、退会・未納者の増加が原因となっている。



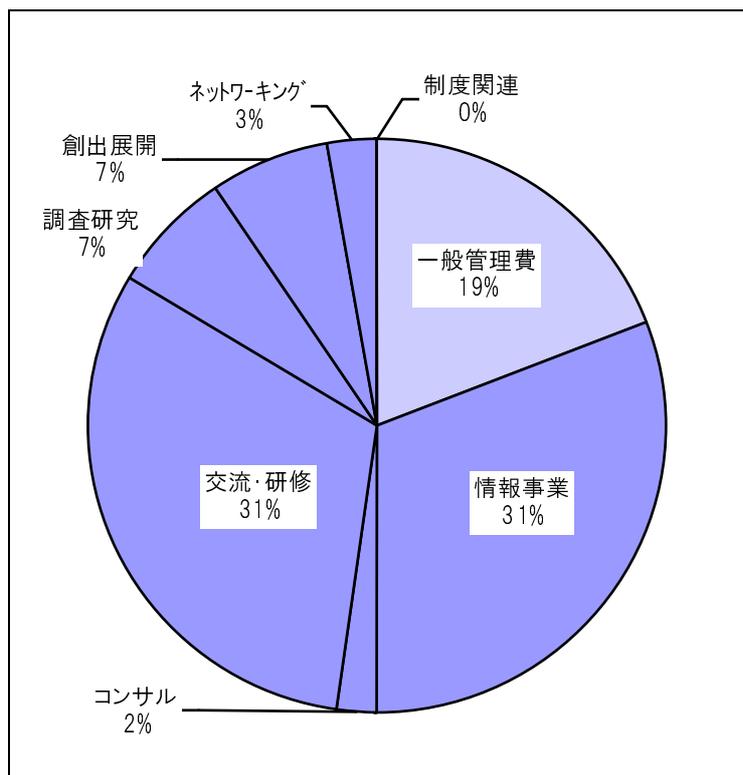
(5) 2004年度との支出割合の比較

① 2004年度の支出の割合

＜一般会計支出のみの割合＞

NPO法人データベースのリニューアルに伴い、情報事業の経費が増加した。一方で交流・研修事業においては、規模の縮小、収入に伴った事業の実施等により経費支出を抑えたのが理由である。

項目	金額(円)
一般管理費	16,061,436
情報事業	25,806,556
コンサルテーション	1,822,760
交流・研修	26,358,089
調査・研究	5,926,322
創出展開	5,527,595
ネットワーキング	2,222,738
制度関連	85,037
合計	83,810,533

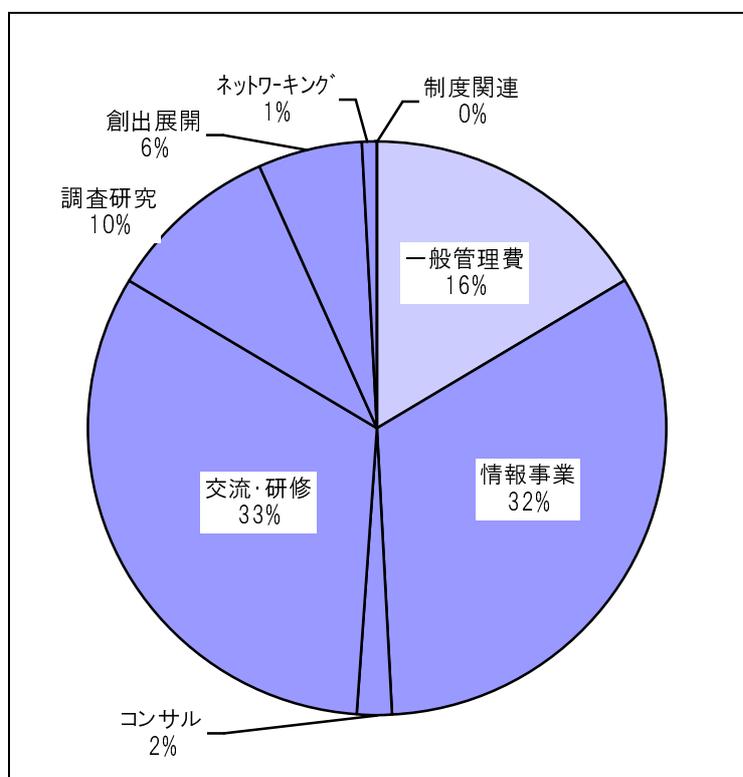


※人件費は、各事業に振り分けて支出。

② 2005年度の支出の割合

＜一般会計支出のみの割合＞

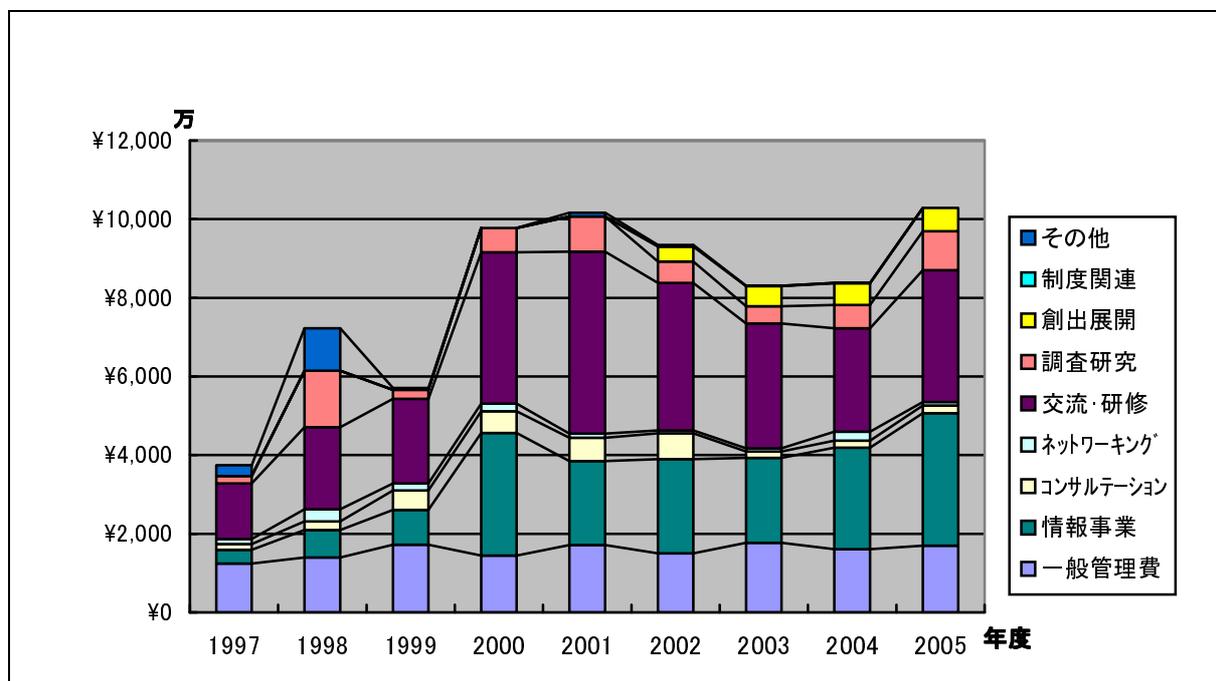
項目	金額(円)
一般管理費	16,971,419
情報事業	33,705,566
コンサルテーション	1,930,106
交流・研修	33,542,896
調査・研究	9,922,194
創出展開	5,898,722
ネットワーキング	864,516
制度関連	30,525
合計	102,865,944



※ 人件費は、各事業に振り分けて支出。

(6) 9年間の支出の推移 <一般会計支出のみの割合>

2000年度以降、大きな割合の変化は見られないが、2004年度との比較では、情報事業、交流・研修事業、調査研究事業の割合が高まり、一方で一般管理費、創出展開事業、ネットワーキング事業の割合が低下している。



(7) 一般管理費の推移

2004年度と比較して低下している。この理由は、人件費を各事業に振り分けており、2005年度は、この按分を多少変更したためである。

